

第15回 SIP 自動運転 推進委員会 議事概要

1. 日 時 令和3年9月1日(水) 10:00~11:30

2. 場 所 ウェブ会議

3. 出席者：(敬称略)

(議長)	葛巻 清吾	プログラムディレクター
(SPD)	有本 建男	政策研究大学院大学 客員教授 兼 科学技術振興機構 研究開発戦略センター 上席フェロー
(SPD)	白土 良太	日産自動車株式会社 法規・認証部 技術渉外グループ シニアエンジニア
(SPD)	杉本 洋一	株式会社本田技術研究所 先進技術研究所 エグゼクティブチーフエンジニア
	朝倉 康夫	東京工業大学 大学院 土木・環境工学系 教授
	天野 肇	I T S J a p a n 理事
	石井 昌道	モータージャーナリスト
	岩貞 るみこ	自動車ジャーナリスト
	大口 敬	東京大学 生産技術研究所 人間・社会系部門 教授
	加藤 晋	産業技術総合研究所 主席研究員
	鎌田 実	日本自動車研究所 代表理事 研究所長
	河合 英直	自動運転基準化研究所 所長 兼 自動車技術総合機構 交通安全環境研究所 自動車安全研究部長
	教野 秀樹	日本自動車部品工業会 兼 住友電気工業(株)CAS-EV 開発推進部 業務企画部 部長補佐
	小出 啓介	電子情報技術産業協会 兼 ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社 車載事業部 オートモーティブ戦略部 国際標準化戦略室室長
	高柴 久則	スズキ株式会社 常務役員 四輪電気・電子技術本部長
	波多野 邦道	日本自動車工業会 安全技術・政策委員会 自動運転部会長 兼 (株)本田技術研究所先進技術研究所 AD/ADAS 研究開発室 エグゼクティブチーフエンジニア
	横山 利夫	産業技術総合研究所 プロジェクトコーディネーター(招聘研究員)
	瀧島 勇樹	デジタル庁 国民向けサービスグループ 参事官
	牧野 充浩	警察庁 長官官房 参事官
	井出 真司	総務省 総合通信基盤局 移動通信課 新世代移動通信システム推進室 室長
	福永 茂和	経済産業省 製造産業局 自動車課 I T S ・自動走行推進室長

坂井 康一 国土交通省 道路局 道路交通管理課高度道路交通システム(ITS)推進室 室長
多田 善隆 国土交通省 自動車局 技術政策課 自動運転戦略官

オブザーバー

轟木 誠一郎 文部科学省 科学技術・学術政策局 研究開発基盤課 総括・交流係長
(仙波課長代理)
浜崎 裕 都民安全推進本部 総合推進部 渋滞対策担当課長 (斎田部長代理)
岡 紳一郎 日本自動車工業会 安全・環境領域 領域長

管理法人

林 成和 新エネルギー・産業技術総合開発機構 ロボット・AI 部 部長

事務局

覚道 崇文 内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 審議官
植木 健司 内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 SIP/PRISM 総括担当 参事官
福島 千枝 内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 SIP 自動運転リーダー
福永 茂和 内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 SIP 自動運転サブリーダー
荒木 雄一 内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 SIP 自動運転担当 上席政策調査員

4. 議題【公開部】

1. 東京臨海部実証実験の進捗状況について
2. SIP-adus Workshop2021 について

【非公開部】

3. 試乗会について
4. 経済産業省・国土交通省における RoAD to the L4 の計画について
5. 次期 SIP について
6. SIP 自動運転 今後の取組に向けた議論
(1) 前回ご意見のとりまとめ報告
(2) RoAD to the L4 との連携について
7. SIP 自動運転 今後のスケジュール等

5. 配布資料

推委 15-1	東京臨海部実証実験の進捗について	【公開資料】
推委 15-2	SIP-adus Workshop2021 について	【公開資料】
推委 15-3	試乗会について	【非公開資料】
推委 15-4	RoAD to the L4 の計画について	【非公開資料】
推委 15-5	次期 SIP について	【非公開資料】
推委 15-6-1	第14回 SIP 自動運転 推進委員会の意見に対する対応	【非公開資料】

推委 15-6-2	RoAD to the L4 との連携について	【非公開資料】
推委 15-7	SIP 自動運転 今後のスケジュール	【非公開資料】
参考資料 1	2021 年度施策一覧	【公開資料】
参考資料 2	推進委員会等名簿	【公開資料】

6. 議事概要

【公開部】

1. 東京臨海部実証実験の進捗状況について

- 推委 15-1 に基づき、2021 年度の東京臨海部実証実験について国内外 22 機関の参加が決定し、広域通信を利用した実証実験を計画していることや、シミュレーション環境の整備と提供を進めていくことの説明がなされた。

2. SIP-adus Workshop2021 について

- 推委 15-2 に基づき、管理法人 NEDO から今年度はオンラインのみで開催をする中で欧米の時差を考慮し、1 日 3 回の時差配信を行うことや、国内外の専門家による Plenary Session や各省庁の取組みを発表する Japanese Government セッションを実施することの説明がなされた。

【非公開部】

3. 試乗会について

- 推委 15-3 に基づき、内閣府から本年度の評価 WG の拠点視察である「東京臨海部実証実験地域」において、実験参加者の協力を得て、評価 WG 委員向け試乗会とメディア向け試乗会を企画中であること説明がなされた。[推委 15-3 に基づき、内閣府から本年度の評価 WG の拠点視察にあわせて企画中の評価 WG 委員向け試乗会とメディア向け試乗会の説明がなされた。]

4. 経済産業省・国土交通省における RoAD to the L4 の計画について

- 推委 15-4 に基づき、経済産業省から同省と国土交通省の取組である RoAD to the L4 について、自動運転レベル 4 等先進モビリティサービスの社会実装を目指す取組や地域 MaaS 実証事業等の説明がなされた。

5. 次期 SIP について

- 推委 15-5 に基づき、内閣府から第 2 期 SIP は 2022 年度で終了し、第 6 期科学技術・イノベーション基本計画にしたがって次期 SIP の課題を今後決定していくことの報告がなされた。

6. SIP 自動運転 今後の取組に向けた議論

(1) 前回ご意見のとりまとめ報告

- 推委 15-6-1 に基づき、内閣府から、社会実装に向けた取組や社会的受容性の醸成、基盤技術開発、国際連携の強化について、第 14 回 SIP 自動運転推進委員会の意見に対する今後の対応についての説明がなされた。

(2) RoAD to the L4 との連携について

- 推委 15-6-2に基づき、議長から産官学連携・府省庁連携体制を含めたこれまでの SIP の活動の資産を活かしつつ自動運転レベル 4 の早期実現と普及拡大に貢献していくために、RoAD to the L4 プロジェクトとの連携を図っていくことへの提案がなされ、審議の結果、承認された。

7. SIP 自動運転 今後のスケジュール等

- 推委 15-7に基づき、内閣府から 2021 年度のスケジュール等に関して説明がなされた。